

赤ちゃんが学校にやってきた！



晩秋の日差しが暖かな土曜の朝、多くの赤ちゃんが中野東中学校に集まりました。今日は、1年生を対象にした「ふれあい教室」が開かれます。

一方、迎える中学生たちは、2週前に「いのちの授業」で助産師さんから命の誕生についてお話を伺ったり、妊婦さんに赤ちゃんの心音を聞かせてもらったり、準備を行ってきました。でも、実際に赤ちゃんに触れるのは初めてという生徒もいて、実はドキドキです。

体育館でグループになり、人形を使って抱き方の練習をした後、いよいよ赤ちゃんのご対面。おそろおそろ、順番に抱っこしてみます。ほっぺや手足がぷにぷにしている、人形よりもずっしりと重みが伝わります。これが命の重さかもしれないと感じた生徒もいます。0歳なのに一人一人に個性があり、興味のあるものややりたいことが違うということに、ちょっとびっくりした子もいます。多くの生徒がママたちはずっと抱いていて大変だなと思い、家に帰ったら親にありがとうと言いたいと感想を述べてくれました。

中学生にいろいろ教えてあげたいと少し気負って赤ちゃんを連れてきてくれた親御さんも、ただ抱っこしてもらおうのが何より、赤ちゃんのかわいさや命の大切さを伝えられると実感したようです。街で出会ったら声をかけてほしいとか、ご両親に愛されて生まれてきたことを忘れないでというメッセージがありました。わずか一時間の交流でしたが、赤ちゃんを中心に、生徒も先生も、パパやママも、お手伝いの子育てひろばスタッフも、体育館にいた全員が笑顔になり、幸せな気分で授業を終えました。

はなみずき

発行
東部区民活動センター
運営委員会
〒164-0011
中野区中央2-18-21
TEL 3363-0631
FAX 3363-0632

2019.3.15 第32号



第2日 ふれあい体験

*実施日時 11月10日(土)

- *スタッフ ➡ さくら館・文園児童館館長、キッズ塔山所長、次世代育成委員、中野東中PTAおよびよひろば・ベビママサロンスタッフ
- *ゲストティーチャー ➡ 生後3か月～1歳位の赤ちゃんと保護者25組

とくとくとくとく
赤ちゃんの心音が聞こえます



第1日 いのちの授業

*実施日時 10月29日(月)

*講師 松が丘助産院
院長 宗 祥子氏

こうした事業を長年続けていることは、東部地域の誇りであり、大いに自慢できることとも言えるでしょう。これからも、赤ちゃんを温かく受け入れる東部地域でありたいと願わずにはられません。

コラム

なかま

本三宮前町会長 飯塚喜太郎
『わたしの町』



この度、青木会長のご逝去に伴い、第14代目本三宮前町会長になりました。町会の目的は、一口に言えば「明るく住みよい町づくり」にあると思います。

自分が子どもの頃に「地震・雷・火事・おやじ」と言われましたが、おやじの意は、地方の言葉で「おおやまじ」と言っています。台風のことでは、「地震・雷・火事・台風」となり自然災害のことです。

ここ数年、自然災害も多くなった気がします。災害(防災)の三助は言葉で「自助・共助・公助」と言いますが、共助の前に『近助(きんじょ)』の言葉を入れてみてください。

災害が起きた時、近所の人たちを助けるには、まずは自分の命は自分で守ること、近隣の人たちを助けることができます。自分の家から半径30m以内に誰がいて、どんな物があるか確認して、また隣の家人が同じようにすれば、良い近助になり共助になります。それが向こう三軒両隣になると思います。

明るく住みよい町づくり、そんな町会にするために、みなさま方一人一人の力をお借りしてより良い町会にしたいと思います。よろしくお願いたします。

東部の〇〇第24回 《東部地区の坂道》

私たちが住んでいる東部地区ってどんな町？ 大都会なのに緑が多い、便利、いろいろありますが必ずと言っていいほど「坂が多い」という答えが返ってきます。実際に歩いてみると、なんと坂が多いことか、ちょっとした傾斜でも上りは大変です。でも、この坂に素敵な名前がついていたら楽しくないですか？

今名前のある坂は、青梅街道にある『中野坂』だけ。あまりにも直球すぎる名前です。生活し、通っているからこそ気づく地元の人目線で見えた面白い名前、楽しい名前を散歩しながらも付けてみませんか？ くすつと笑いながら坂を上り下りするのとも良いと思います。

東部地区は起伏に富んだ土地で、低地には神田川と桃園川が流れています。東部14町会で本町通り二丁目町会・小淀東町会・宮一會・宮二町会・本三西町会だけは坂がありません。小淀西町会・中本一町会には坂道が11本。氷川町

会・東一東町会には12本、上ノ原町会・高根町会・中野一丁



上ノ原町会と高根町会の中の坂



青梅街道の『中野坂』

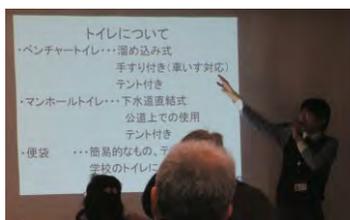
集会所抽選日 6月分4月22日(月)

7月分5月20日(月)

8月分6月17日(月)

次号は6月発行予定です。

支えあい部会「HUG訓練(避難所運営ゲーム)」



1月29日(火) 支えあい部員と14町の防災会や地域のみなさん計49名の参加でHUG訓練を行いました。今回は中野区防災分野の職員を講師に迎え、避難所は実際に避難する塔山小・宝仙学園・谷戸小を想定した訓練でした。6つの避難所班に分かれ、様々な避難者に見立てたカードを、各避難所の配置図の上に振り分けていきます。判断に迷った事例として、①ペットを連れてきた②車で避難してきた③熱を出した乳幼児④病弱な高齢者⑤避難所以外の自宅や会社で避難している方への食料供給⑥近隣避難所への誘導⑦トイレの使用方法など、みんなで意見を出し合い真剣に取り組みました。支えあい部会は、避難所でのよい対応ができるよう、今後も模擬体験を積み重ねていきます。



氷川神社と宮下交差点
山手通りの坂

目町会には11本、塔ノ山町会・本三宮前町会には10本あります。合計大小合わせて44本。ほとんどの坂道の名前を聞いたことがありません。みなさん自分なりに名前をつけて楽しんでみてはいかがでしょう。

地域事業部会 劇団ザ・ほっぴいによる人形劇

1月27日(日) 劇団ザ・ほっぴいのみなさんによる人形劇が開催されました。人形コンサート「カエル」、人形劇「ワニに食べられた王様」、手遊び・逆さ言葉・折紙などの演目で、会場は、幼児から大人まで笑い声と笑顔がいっぱいでした。



《東部区民活動センター》 集会所抽選日の変更

2019年4月と7月に予定されている中野区議会議員選挙と参議院議員選挙の実施に伴い、集会所の抽選日は次の日程になります。

- 6月分の抽選日 4月22日(第4月曜)
- 9月分の抽選日 7月22日(第4月曜)

— 編集後記 —

しつけと称して殴る親がいる。子どもの望みを排して進路を押し付ける親がいる。それを愛情と思い込んでいるのかもしれないが、愛情は歪んだら愛情ではない。「まっすぐな愛情」を、中野東中ふれあい教室(1面に記載)で見た。

もうじき臨月の女性はまあいいおなかを堂々と中学生に触れさせてくれた。赤ちゃんを連れてきたお母さんたちは、手元のあやしい中学生を信頼して、抱っこさせてくれた。

まだ産まれていない子ども、産まれたばかりの子ども、誇らしく愛していることが伝わる。中学生にも伝わっただろう。誇らしく思い合う真の愛情が、この世に満ちますように。(J・S)